

## 親園中のDIG

### 《生徒の感想》

- ・DIG をやって、災害が起きた時に自分のできることがわかった。
- ・災害が起きたら、自分の身を守りながら回りの人も助けてあげたい。
- ・普段から地域のどこに何があるのかを分かっておけば、いざというときに役に立つと思う。
- ・災害の怖さを改めて知った。自分の地域を守っていけるようになりたい。
- ・高齢者の人が生活している場所や、地域の中にある道具の場所を知れた。地域で助け合うことが重要。
- ・母子家庭や一人暮らし高齢者の世帯が近所にもあるということを教えてもらった。
- ・自分の住んでいる地域には、火事が起きたときに使える水が少なかった。道が狭いので、一度に大勢の人が避難することも難しいと感じた。地域のことをよく知っておくことが大切だと思った。
- ・自分の住む回りの地域にも、たくさん危険な場所があった。助け合いの地域似て行きたい。

### まとめ

Disaster Imagination Game  
(災害) (想像力) (ゲーム)

・今回、DIG を行い、災害が起きた時に自分自身の住んでいる地域に何が役立つものとしてあるのか、どういった方が近隣に住んでいて助けを必要としている人が住んでいるのか、危険な箇所や安全な場所を知ることができたと思うので、平時からの準備や災害が起きた時に自分自身でできることを考えていきましょう。(先生より)

- ・ どういうルートで避難すれば良いのか
- ・ 支援の必要を人がどこに居るのか